

真の父母様を愛していますか

時をどうやって掴んだらよいのでしょうか？自己中心的な思いからではなく、天が一番喜んで下さる精誠が必要です。私たちは真のお父様を愛したのでしょうか？今も愛しているのでしょうか？どれほど愛しているのでしょうか？父母様の考える愛の基準と、私たちの愛の基準が合わないのです。愛していると言うのですが、何か状況が変わると逃げてしまう心情をお父様は見られているからです。お父様聖和1周年が近づいています。お父様を愛していると言っておりますが、あなたの夫よりも奥さんよりも子供よりも愛しているのかと言うのです。このように聞かれたら我々は自信がありますか。

私の実のお父さんが亡くなったときに1年間はボーっとしていました。それを現実として受ける入れることができませんでした。今、お父様が聖和されているのですが、そこまでの気持ちはないのです。それで私はアボジを愛している言っていたのですが、愛というものに大きな差があったのだと思いました。それを考えるとお父様は寂しかったと言うことを感じるのです。

お父様は、今何を願っておられるのでしょうか。お母様は地上にいらっしゃいます。私たちは真の父母を信仰しております。お父様を愛しているならば、誰を助けてほしいと願われますか。お母様をお父様を愛した以上に愛してほしい、支えてほしいということ。それがお父様を愛することなのです。

日本においては父母様に借りがあふのです。世界の多くの国の中で、最後まで入国できなかった国が日本なのです。父母様を国賓として迎える基盤を作らなければならないのです。これがお父様を愛するという条件です。今後はお母様を国賓で迎えることができる、そのような基盤を作らなければなりません。

種をまかないと刈り取る実がありません。統一教会は根の信仰なのです。根の信仰とは実がないといけないということです。しっかり根を下ろして、子供のそのまた子供の時にはもっと立派な実が実るようにすることを願われています。そのために準備をしていきます。子供たちが教会を自慢できるように、これを年内にしないといけないのです。時を掴まないといけないのです。

今、運勢が近づいています。これを教会のものだけではなく、自分のものにすることができるようにも頑張りましょう。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、真の父母様聖和1周年記念 100 日精誠祈禱会
期間：陽5.16～陽8.23 朝の9:30の出発式と17:00に祈禱会
(毎週金曜日と日曜日は17:00祈禱会は行いません)
場所：浦和教会
- 3、2013年伝道勝利のための「第3次50日路程」
路程期間：2013年7月2日(火)～8月20日(火)(50日間)
①「祝福式」の開催②「2日修練会」の開催 ③「礼拝」の活性化
④「十一條献金」の推進⑤「聖和1周年追慕礼拝」への新規動員
- 4、真のお父様聖和1周年東埼玉教区訪韓ツアー
期間：8月21日～23日
参加人数：80名(東埼玉教区)
- 5、第2回東埼玉教区壮年ボーリング大会
日時：7月21日(日)15:30～
- 6、第2回バラの会
日時：7月22日(月)
場所：『盆栽四季の家』から『長瀬』に変更になりました。
- 7、第3回健康講演会
日時：7月23日(火)10:30～
場所：浦和サロン
- 8、幸せセミナー
日時：7月30日(火)
場所：浦和サロン
- 9、夏休み特別企画!!親子サマーセミナー (通い2day)
日時：8月10日(土)～11日(日)AM10:00～18:00予定
講師：田川 敏部長
会場：岩槻東口コミュニティセンター多目的ルームC
会費：大人3,000円 高校生以下2,000円
参加：親子(父母、中学生以上)
- 10、次回の『天一国フェスティバル』のご案内
日時：8月18日(日)13:30開演
場所：埼玉会館大ホール

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代 天
基
年
元
曆

天地人真の父母勝利解放完成時代



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長：李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李炯燮教区長

司会者：田川 敏教育部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 天一国の歌	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱	佐藤精五
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	その日を忘れません	
※讃 頌 聖歌 5番	全 体
※祝 禱	教区長
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

神様を愛することにより、私の人生は完全に変わりました。自分よりも人類をもっと愛し、私と私の家族の問題より人類の苦痛を先に考える人になったのです。また、神様がつくられたすべてのものを愛そうと努力しました。山にある木も愛し、水にいる魚も愛する心で見ました。世の中のすべてのものから神様のみ手を感じようと、触覚を鋭敏にしました。

そのように、心を神様の愛に合わせて変える一方、使命を果たそうと、私が備えるべき強健な体をつくるために努力しました。いつ、いかなる時に神様が私を呼ばれても、即座に走っていく準備をしたのです。サッカー、ボクシング、韓国の伝統武芸と、私が指導して作った円和道で体力を養いました。円和道は、まるで舞踊をするように体を柔らかく動かす円形運動で、直線よりも回転のときにより大きなパワーを出せるという原理を活用したものです。

2008年、私が乗っていたヘリコプターが不時着するという事故を経験しました。ヘリコプターが黒い雲に包まれたかと思うと、あっという間に山の斜面に強く打ち付けられてしまいました。ヘリコプターがひっくり返り、体が安全ベルトに縛られたまま逆さまにぶらさがりました。私は反射的に両側の肘掛けをしっかりと握りました。もし、私が、日頃運動を怠っていたら、逆さまにぶら下がった瞬間、腰が折れてしまっていたでしょう。体は健全な精神が宿る器です。体を鍛錬することを怠ってはいけません。

自叙伝「平和を愛する世界人として」より

統一運動

天一国憲法制定のための公聴会

世界平和統一家庭連合が主催し天一国の法制委員会が主催する“天一国憲法制定のための公聴会”が天一国元年天曆6月5日(陽7.12)、鮮文大学校園和館アートホールで約300人の全国牧会者と公職者が参加した中で開催された。

今回の公聴会は、元教会長が参加した1次(陽7.8天正宮)、元老と祝福家庭会別代表が参加した2次(陽7.10連合本部)、機関企業長と役員が参加した3次(陽7.11協会本部)に続いて行われた第4回公聴会で、全国牧会者や公職者が参加する中で天一国憲法の制定の背景と経過を報告し、共有するための時間に用意された。

天一国の法制委員会キム・ジンチュン事務総長の司会で開かれた第4回公聴会は開会宣言、敬拝、イ・ギョサム忠南教区長の報告祈禱、金孝律共同運営委員長の天一国の法制委員会経過報告と天一国憲法制定の意義の説明、梁昌植共同運営委員長の天一国憲法の報告、質疑応答、閉会の順に進行された。

天一国の法制委員会経過報告と天一国憲法制定の意義について説明し金孝律共同運営委員長は、“天一国憲法が確定段階ではないので、この公聴会という場を用意した”と紹介した。金孝律共同運営委員長は、“真のお父様の御言葉と天聖經の内容に基づいて作成されるべき天法であるため、意見を収斂し、反映して憲法前文を完成さなければならない”とし、“焦らず多くの時間を投入し、諮問と研究で完成するだろう”と強調した。

